

2025 年度日本天文学会各賞について

2025年度日本天文学会各賞は、2026年1月13日の代議員総会において次のように決定しましたのでご報告いたします。

◇林忠四郎賞（1 氏）

大向 一行（おおむかい かずゆき）氏・東北大学 教授
研究の表題「初代天体形成過程の理論的研究」

◇欧文研究報告論文賞（2 編）

- 論文題目：CO Multi-line Imaging of Nearby Galaxies (COMING). IX. $^{12}\text{CO}(J=2-1)/^{12}\text{CO}(J=1-0)$ line ratio on kiloparsec scales
著 者：Yoshiyuki Yajima, Kazuo Sorai, Yusuke Miyamoto, Kazuyuki Muraoka, Nario Kuno, Hiroyuki Kaneko, Tsutomu T. Takeuchi, Atsushi Yasuda, Takahiro Tanaka, Kana Morokuma-Matsui, and Masato I. N. Kobayashi
出版年等：Vol. 73 (2021), No. 2, pp. 257-285
- 論文題目：HSC-XXL: Baryon budget of the 136 XXL groups and clusters
著 者：Daichi Akino, Dominique Eckert, Nobuhiro Okabe, Mauro Sereno, Keiichi Umetsu, Masamune Oguri, Fabio Gastaldello, I-Non Chiu, Stefano Ettori, August E. Evrard, Arya Farahi, Ben Maughan, Marguerite Pierre, Marina Ricci, Ivan Valtchanov, Ian Mccarthy, Sean Mcgee, Satoshi Miyazaki, Atsushi J. Nishizawa, and Masayuki Tanaka
出版年等：Vol. 74 (2022), No. 1, pp. 175-208

◇研究奨励賞（3 氏）

- 尾上 匡房（おのうえ まさふさ）氏・早稲田大学高等研究所 講師
研究の表題「遠方超巨大ブラックホールの革新的な観測研究」
- 鄭 昇明（ちょん すんみょん）氏・Max Planck Institute for Astrophysics 研究員
研究の表題「宇宙初期における低金属度星の初期質量関数の進化に関する理論的研究」
- 行方 宏介（なめかた こうすけ）氏・京都大学 白眉センター 特定助教
研究の表題「多波長観測と太陽・恒星の比較による恒星スーパーフレアとコロナ質量放出の理解」

◇天体発見賞（3 氏，5 件）

- 櫻井 幸夫（さくらい ゆきお）氏・1 件
新星 V7991 Sgr の発見
- 板垣 公一（いたがき こういち）氏・3 件
新星 V7992 Sgr の発見，超新星 2025cof の発見，超新星 2025fvw の発見
- 小嶋 正（こじま ただし）氏・1 件
新星 V4371 Oph の発見

◇天体発見功労賞（2氏，3件）

- ・小嶋 正（こじま ただし）氏・2件
新星 V7993 Sgr の独立発見，新星 V7994 Sgr の独立発見
- ・金津 和義（かなつ かずよし）氏・1件
新星 V7994 Sgr の独立発見

◇天文功労賞

長期的な業績（2件，2氏）

- ・津村 光則（つむら みつのり）氏
「50年以上にわたる彗星観測および天体画像を用いた啓発活動による貢献」
- ・中村 彰正（なかむら あきまさ）氏
「日本のアマチュア天文家による彗星光度観測の国際化と観測者育成への貢献」

短期的な業績（2件，計11氏・2団体）

- ・鎌塚 吉忠（かまづか よしただ）氏，星と森のロマントピア 天文台「銀河」，
信太 浩信（しだ ひろのぶ）氏，島田 雅宏（しまだ まさひろ）氏，
関口 孝志（せきぐち たかし）氏，東京都立立川高等学校天文気象部，
藤井 大地（ふじい だいち）氏
「2025年8月ペルセウス座流星群における極めて稀なクラスター現象の発見と解析」
- ・石田 正行（いしだ まさゆき）氏，井狩 康一（いかり やすかず）氏，
山村 秀人（やまむら ひでひと）氏，渡部 勇人（わたなべ はやと）氏，
真砂 礼宏（まなご のりひろ）氏，石田 正行（いしだ まさゆき）氏
宮下 和久（みやした かずひさ）氏
「掩蔽観測による小惑星の衛星の日本初の発見」

◇天文教育普及賞（2氏・1団体，3件）

- ・東山 正宜（ひがしやま まさのぶ）氏
「国内外の天文台等からの定常的な高品質星空ライブ映像の配信」
- ・公益財団法人 倉敷天文台
「民間初の公開天文台として100年間にわたる天文教育普及活動」
- ・茶木 恵子（ちゃき けいこ）氏
「市民主導による多彩で持続的な天文普及活動」